

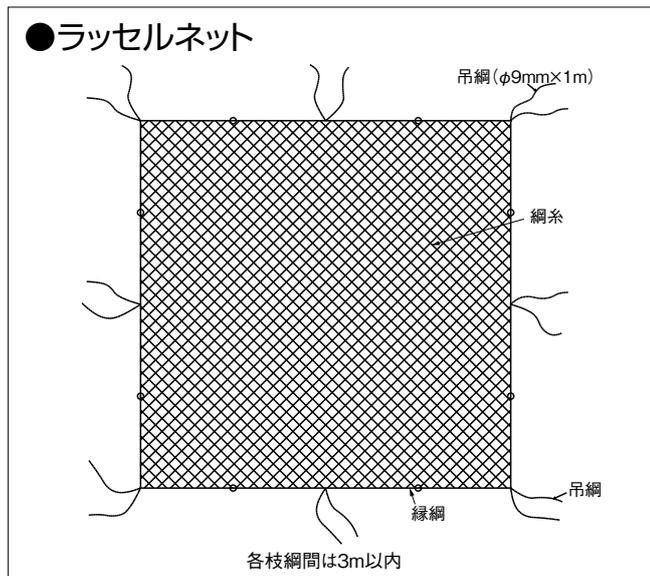
水平養生部材

水平養生ネット

⚠ 注意

- ① 水平養生ネット取付けの際ハイステージ等の吊足場の手摺柱からの取付けは、やめてください。

●ラッセルネット



DATA 品名・規格・寸法

網目…15mm

品名・規格	質量	梱包
ラッセルネット 8×8	27.0kg	1枚
ラッセルネット 5×10	20.5kg	2枚
ラッセルネット 7×7	20.0kg	2枚
ラッセルネット 6×6	15.7kg	2枚
ラッセルネット 4×7	11.3kg	3枚
ラッセルネット 3×6	8.4kg	4枚
ラッセルネット 5×5	12.6kg	3枚
ラッセルネット 2×6	5.8kg	6枚
ラッセルネット 1×6	3.6kg	10枚
ラッセルネット 0.5×6	2.3kg	15枚

取り付けヒモ (材質: ポリエステル・非防災)
 本数…1本/m² 太さ…4mm
 長さ…50cm 色…濃紺・白

材質…ナイロン・ポリエステル

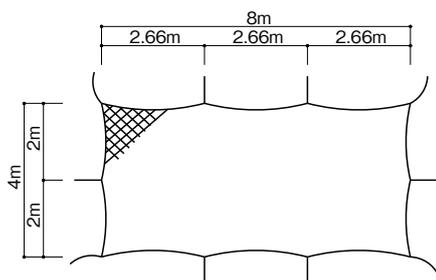
落下高、ネットの垂れ及び下部の空きは次式により求められる値とする。

1. 安全ネットの落下高H1は、
 $H1 \leq 0.25 \times (L+2A)$ (単体ネット) …… (1)
 $H1 \leq 0.20 \times (L+2A)$ (複合ネット) …… (2)
 L: 単体ネット及び複合ネットの辺長又は短辺長 (単位m)
 A: 安全ネットの支持間隔 (単位m)
 ただし、 $A \leq L$ の範囲では、 $A=L$ とする。

2. ネットの垂れSは、
 $S \leq 0.2 \times (L+2A) / 3$
 ただし、 $A \leq L$ の範囲では、 $A=L$ とする。

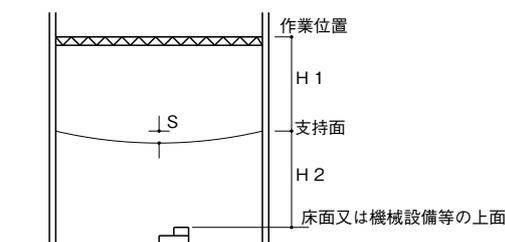
3. ネット下部のあきは、
 $H2 \geq 0.85 \times (L+3A) / 4$
 ただし、 $A \leq L$ の範囲では、 $A=L$ とする。

●計算例《4m×8mの単体ネット》

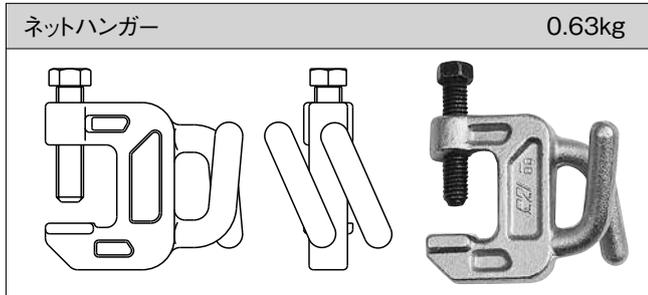


L=4 A=2.66
 $A < L$ であるから $A=4$ とする
 $H1 \leq 0.25 \times (L+2A)$
 $\leq 0.25 \times 12$
 $\leq 3m$
 $S \leq 0.2 \times (L+2A) / 3$
 $\leq 0.2 \times 12 / 3$
 $\leq 0.8m$
 $H2 \geq 0.85 \times (L+3A) / 4$
 $\geq 0.85 \times 16 / 4$
 $\geq 3.4m$

●安全ネット架設図



ネットハンガー



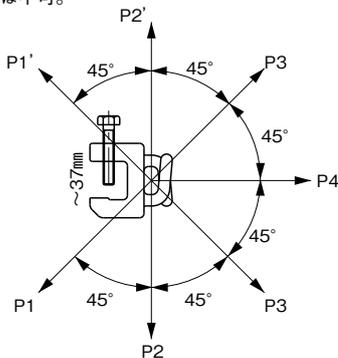
注意

① ネットハンガーには、縁綱をかけ綱糸を直接にかけないこと

強度

試験の種類	最大強度	破壊場所
P1	1,520kg	フック及び締付ボルトの曲がり
P2	698kg	〃
P3	560kg	〃
備考		P<P'

※板厚5mm以上で使用する。※許容強度は最大強度の1/2.5以下です。
※P4方向での使用は不可。

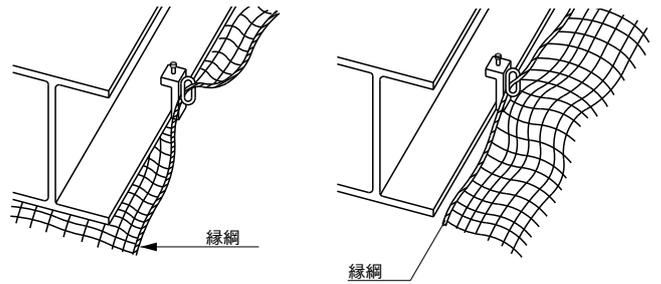


説明

- フックタイプなので、ネットの取付け取外しが簡単に行えます。
- 本体「コノ字金物」は靱性及び耐久性に優れた熱間圧延加工材なので、衝撃に対しても強力です。
- フック形状が安全ネットの抜け防止にも一役かうD形なので、上下逆さに取付けても使用可能です。
- 締付ボルトは強張力の窪み先ボルトを使用しているので、鉄骨にしっかり固定出来ます。
- コンパクトな設計なので、持ち運びやすく収納性もバツグンです。

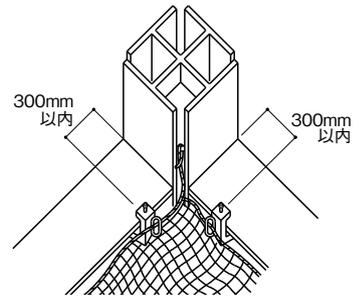
参考

- 隙間なく張りたい場合
- 一般的な取付方法

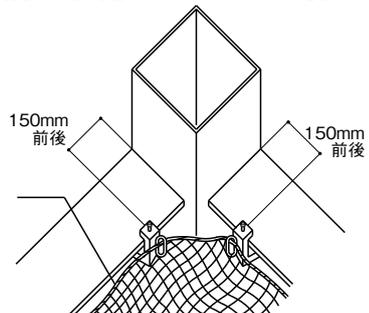


《隅部取付けの1例》隅部は必ず2個使いしてください。

- 柱に吊綱が取付けられる場合



- 柱に吊綱が取付けられない場合



- 締付ボルトのトルクは350kg・cm(3430N・cm)で締付けてください。
- ネットハンガーの取付け間隔は、1m以内としてください。
- 縁綱を掛ける際は、フックに巻付けないでください。(ネット以外のハンガー掛けはしないでください)
- 上記P4の水平方向での使用は避けてください。
- 落下衝撃の加わったネットハンガーは、再使用しないでください。また、目視で分かる変形が生じたものは使用しないでください。